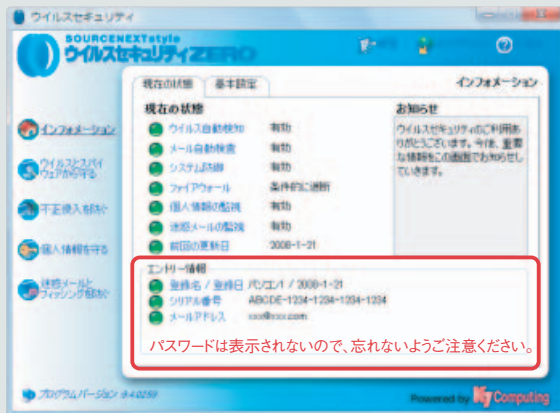
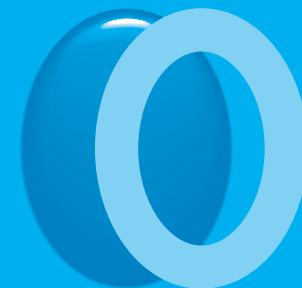


エントリーしたパスワードを忘れないようご注意ください。

- 2台目以降に「インストール」、「エントリー」する場合は、1台目と同一のメールアドレス、パスワードをお使いください。
- パスワードは、製品の再インストールやエントリー内容の変更(メールアドレスの変更)などの際に必要です。



SOURCENEXT style ウイルスセキュリティZERO™ ユーザーズガイド



インストール後

- 操作や設定方法は
製品内の「ヘルプ」をご覧ください



詳細は19ページ

- 困ったときは

① webサポート
<http://sec.sourcenext.info/>

② 電話サポート(10:00~18:00)
03-5350-4899

混雑のため、お電話がつながりにくいことがあります。
あらかじめご了承ください。
混雑状況は下記URLでご確認いただけます。

<http://www.sourcenext.com/support/konzatu.html>



詳細は19ページ

- 万一、インターネットにつながらない時は

① 本ガイドの37ページをご覧ください

② 携帯電話用の緊急サポートページ
右のQRコードを読み取るか、下記URLを入力してください。

http://www.sourcenext.com/rd/ok_mob.html



詳細は45ページ

SOURCENEXTstyle ウイルスセキュリティZERO ユーザーズガイド

この度は「ウイルスセキュリティZERO」をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は、プログラムのバージョンアップや改良がある度に、アップデートされるため、時間とともに本ガイドの内容がそぐわないものになることがあります。

- 最新情報はホームページを参照ください。
- 最新版ガイドのPDFをダウンロードすることもできます。
- 操作方法は製品のヘルプをご覧ください。

<http://sec.sourcenext.info/>

はじめに

必ずお読みください

同梱物を確認する	2
製品を使えるようにする	3

インストールしたら

ウイルス検査を実行する	10
基本的な設定を済ませる	12

こんな時は

操作がわからない	19
パソコンやOSの乗換え後も使いたい	36
複数台のパソコンで使いたい	36
調子がおかしい	37
警告画面について知りたい	44
最新のユーザーズガイドを読みたい	44
最新のプログラムをダウンロードする	44
USBメモリご使用上の注意	45
サポートを受けたい	46
索引	49

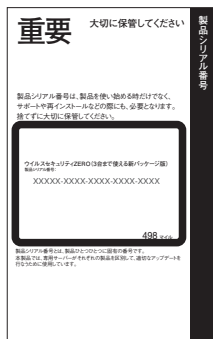
同梱物を確認する

パッケージ版をご購入の方は、はじめに同梱物をお確かめください。

いずれも重要なものですので、付属のケースに入れて保存してください。

特に「製品シリアル番号票」は、サポートや、パソコンの買い替えや再インストールなどの際にも必要となりますので、必ず保管ください。

製品シリアル番号票



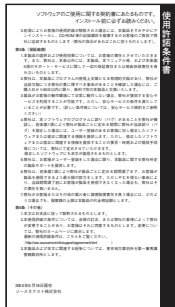
要保存

- サポート、パソコンの買い替え
- 再インストール
- 最新版プログラムのダウンロードなどの際に必要です。

本ガイド



使用許諾条件書



製品を使えるようにする

- 1 他社製品のアンインストール
- 2 接続ツールの設定（環境により必要）
- 3 自動インストール
- 4 エントリー
- 5 ユーザー登録

※「ニンテンドー Wi-Fi USBコネクタ」をご使用の方は、インストールする前に設定が必要です。
→P.21

1 他社製品のアンインストール

セキュリティソフトは同種製品を併用するとトラブルの元になるため、事前にアンインストール（削除）しておく必要があります。一般的なソフトのアンインストール方法は以下の通りです。アンインストールするソフトのマニュアルがある場合は、そのマニュアルに従ってください。

手順は以下の通りです（Windows Vistaの場合）。

1. [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリック。
2. [プログラム（アプリケーション）の追加と削除] をクリック。
3. 表示された画面の一覧からアンインストールするソフトの名前をダブルクリック。
4. 以降は、表示された画面の案内に従って進めます。

※パソコンに最初からインストールされている体験版や期間限定版もアンインストールが必要です。

※Windows XPの場合、ソフトの名前をクリックした後、[削除] または [変更と削除] をクリックしてください。

製品を使えるようにする

2 接続ツールの設定（環境により必要）

各プロバイダの「接続ツール」を使ってインターネット接続されている場合（[スタート] - [すべてのプログラム] の中に「フレッツ接続ツール」「DION接続ツール」「TEPCOひかり接続ツール」のいずれかの項目がある場合）は、それぞれの専用ツールを事前に設定する必要があります。

接続ツールを使用している場合、デスクトップには以下のようなアイコンがあります。



フレッツ接続ツールを使用している場合

（設定方法はP.31）



DION接続ツールを使用している場合

（設定方法はP.33）



TEPCOひかり接続ツールを使用している場合

（設定方法はP.35）

※最新の接続ツールでは、設定を変更しなくてもインターネットに接続できます。

※左記に該当しない場合は、次のページへ進んでください。

※その他の「接続ツール」をご利用の場合も左記と同様の設定を行なってください。

■ ニンテンドーWi-Fi USBコネクタをお使いの方へ

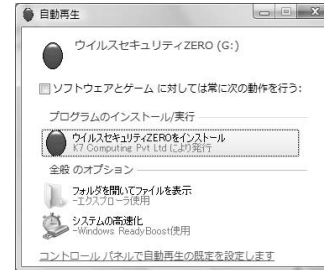
「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」と本製品を使うには、必ず先に「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」を設定しておく必要があります。

設定方法は、P.21の「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタの設定方法」をご覧ください。

3 自動インストール

手順は以下の通りです。

- 1.USBメモリのキャップを外し、パソコンのUSBポートに接続します。
※USBポートの位置はお使いのパソコンのマニュアルをご確認ください。
- 2.ドライバのインストールが自動的に開始されますので、そのままお待ちください。
- 3.下記の画面が表示されたら「ウイルスセキュリティZEROをインストール」をクリックしてください。



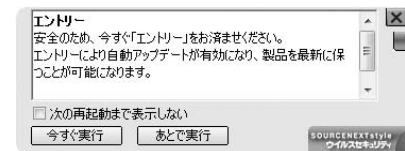
※Windows 2000をお使いの場合、またはUSBメモリを接続してもインストールが始まらない場合は【マイコンピュータ】（Windows Vistaでは【コンピュータ】）から、【ウイルスセキュリティZERO】（リムーバブルディスク）をダブルクリックしてください。

- 4.自動インストールが始まりますので手順に沿ってお進みください。
- 5.インストールが完了したら、パソコン画面右下のタスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックし、[USB 大容量記憶装置を取り外します] を選択してください。[安全に取り外すことができます。] と表示されたら、USBメモリをパソコンから取り外します。



※タスクトレイにアイコンが見つからない場合は、(<) アイコンをクリックすると表示されます。

- 6.再起動後には、エントリーの画面が表示されますので、画面の指示にそって進めてください。（次ページへ）



※Windows Vistaの場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されますが、「続行」または「許可」をクリックしてください（標準ユーザーでインストールする場合は、管理者ユーザーのパスワードを入力する必要があります）。

※他社製品を検出した場合、インストールが中断されますが、画面の指示通り操作してください。

※インストール後、下のような画面が表示されたらP.23の「プログラムを起動しましたか画面への対処のしかた」をご覧ください。



製品を使えるようにする

3 自動インストールの設定

製品を使えるようにする

4 エントリー

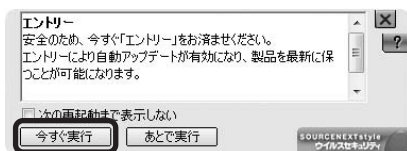
エントリーとは、専用サーバーに「お名前」「メールアドレス」「パスワード」「製品シリアル番号」を登録する作業です。エントリー完了後は、自動的にサーバーがお使いのパソコンの状態を確認して、必要なアップデートを実行したり、サポートに関する重要なお知らせをすることができるようになります。

※携帯電話のメールアドレスは使えません。

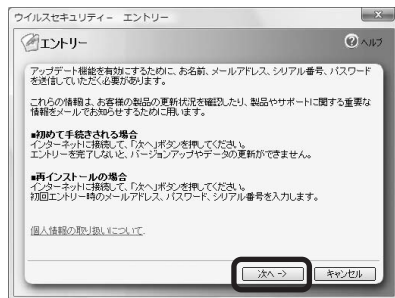
※シリアル番号は半角英数字で入力してください。

手順は以下の通りです。

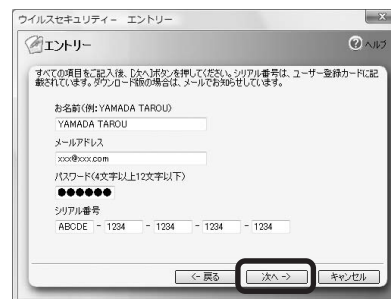
- 1.再起動後に表示される画面で [今すぐ実行] をクリックします。



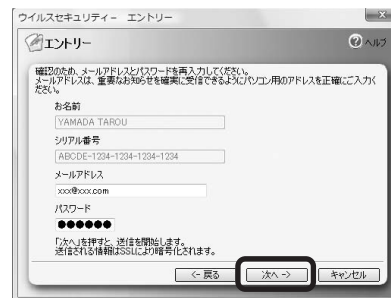
- 2.画面内容を確認して、[次へ] をクリックします。



- 3.必要事項を入力して [次へ] をクリックします。



- 4.確認のため再度必要事項を記入して [次へ] をクリックします。



- 5.次の画面が表示されるので、右上の [アップデート] をクリックして最新の状態にしてください。その後、ユーザーサポートを受ける際に必要な、ユーザー登録を済ませてください。(次ページへ)

※アップデートの内容によっては、再起動が必要になる場合がありますので、画面の案内に沿ってお進みください。



5 ユーザー登録

ユーザー登録は、サポートを受ける際に必要です。また、本製品の関連製品を優待価格でご利用できるなどの特典があります。エントリーとは別のものですので、ご注意ください。

手順は以下の通りです。

- 1.画面左下のWindowsボタンを押し、すべてのプログラムをクリックします。



- 2.一覧から [ウイルスセキュリティ] をクリックし [ユーザー登録] をクリックします。



3. [ユーザー登録] ボタンをクリックし、説明に従ってユーザー登録を行なってください。



登録に必要な情報は

氏名、フリガナ、パスワード、メールアドレス、製品シリアル番号、郵便番号、住所、電話番号です。

※パソコン不調時など、サポートを受ける際は、ユーザー登録が困難になる可能性がありますので、必ずエントリーの前にユーザー登録をお済ませください。

※ シリアル番号は半角英数でご入力ください。

※ 携帯電話のメールアドレスはご利用いただけません。

インストールしたら

ウイルス検査と基本的な設定を済ませる

1 ウイルス検査を実行する

2 個人情報を保護する

3 迷惑メール防止機能を設定する

- 本製品の作動を確かめたら、安全のために、まずウイルス検査を実施してください。
- 本製品は特別な設定なしに使えますが、個人情報漏洩防止機能、迷惑メール防止機能を使うには、あらかじめ設定が必要です。
- 本製品は自動的に駆除（または隔離）するウイルス自動検知機能を備えていますが、この機能では、ファイルに直接アクセスしない限り判定できません。そのため、パソコン内の全ファイルを検査する「ウイルス検査」を定期的に行うことをおすすめします。

1 ウイルス検査を実行する

手順は以下の通りです。

1. パソコン画面右下の [●] を右クリックします。
2. [設定とお知らせ] をクリックします。



※駆除とは
感染ファイルからウイルスを取り除いて元通りにすること。感染していたファイルは再び利用することができます。

※隔離とは
駆除できないタイプのウイルスへの処置方法で、コードを書き換えて無害化し、所定の場所に移動すること。感染したファイルを利用することはできなくなります。

3. [ウイルスとスパイウェアから守る] をクリックします。



- 4 [ウイルスの検査] タブをクリックします。



5. 検査したい場所にチェックを入れます。通常はすべてにチェックを入れてください。[検査開始] をクリックするとウイルスの検査が始まります。



6. ウイルスの検査が完了すると検査結果を表示します。ウイルスを検出した場合でも、自動的に駆除（または隔離）していますのでご安心ください。

基本的な設定を済ませる

2 個人情報を守る

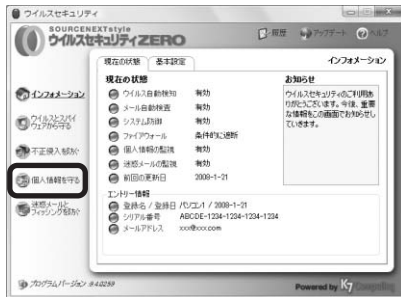
「個人情報を守る」機能は、名前、住所、クレジットカード番号など、あらかじめ指定した文字列が、外部に送信されないように監視する機能です。

手順は以下の通りです。

1. パソコン画面右下の [] を右クリックします。
2. [設定とお知らせ] をクリックします。



3. [個人情報を守る] をクリックします。



4. [設定] をクリックします。



※「監視する情報」に全角文字で登録した情報は、メールでその情報を送信した場合は保護されません。ご注意ください。

5. [追加] をクリックします。



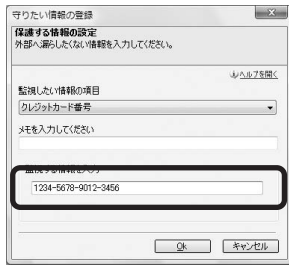
6. [監視したい情報の項目] にある [▼] をクリックして、監視したい項目を選択します。
(例：クレジットカード番号が外部に送信されるのを防ぎたい場合)



基本的な設定を済ませる

8. [監視する情報を入力] に守りたい情報を入力します。

※英数は半角で入力してください。



9. [メモを入力してください] に先程入力した情報について、忘れないようおぼえやすいメモを入力してください。



10. [OK] をクリックして設定完了です。

3 迷惑メール防止機能を設定する

迷惑なメールを登録しておく、そのメールに似ているメールを「迷惑メール」として自動で振り分ける機能です。他にもさまざまな振り分け方があり、設定が必要です。

詳細は、webページ (<http://sec.sourcenext.info/>) をご覧ください。

(Outlook、Outlook Express、Windowsメール以外のメールソフトには非対応です)

■自動振り分けを有効にする

手順は以下の通りです。

1. パソコン画面右下の [] を右クリックします。
2. [設定とお知らせ] をクリックします。



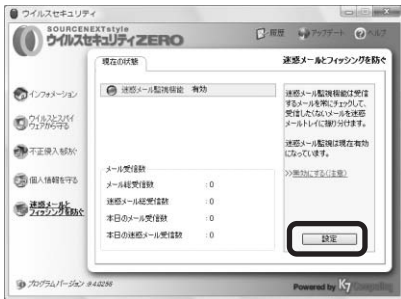
3. [迷惑メールとフィッシングを防ぐ] をクリックします。



※迷惑メールと判定する基準となるメールを登録しないと振り分けられません。17ページの登録方法をご覧ください。

基本的な設定を済ませる

3. [設定] をクリックします。



4. [類似度判定] をクリックします。



5. [メール類似度判定を有効] にチェックを入れて、[適用] をクリックします。



■迷惑メールを登録する

本製品をインストールすると、メールソフトに自動で「迷惑メールトレイ」と画面左上に「迷惑メール」ボタン、「通常メール」ボタンが追加されます。

手順は以下の通りです。

1.受信したメールを選択し、[通常メール]、[迷惑メール]のいずれかをクリックするとメールがリストに追加されます。



2.以降は、メールを受信する度に、それぞれに対する類似度を自動で判定し、迷惑メールに似たメールを「迷惑メールトレイ」に振り分けます。

※「通常メール」、「迷惑メール」をそれぞれ1回以上選択する必要があります。

※初期設定では類似度50%ですが、50通ほどサンプルを指定するとかかなり正確に判定できるようになり、サンプルが多いほど正確になっていきます。

Windowsメール (Windows Vista) の場合のご注意
「Windowsメール」では、自動で「迷惑メールトレイ」に振り分けるようにするには、下記の手順で「Windowsメール」を設定する必要があります。

以下をご参照いただき「Windowsメール」に仕訳ルールを追加してください。

1. 「Windowsメール」を起動します。
2. ツールバーにある [ツール] をクリックし、[メッセージルール] - [メール] と選択します。

次ページへ続く

※Windows XP/2000ではこの作業は必要ありません。

3. [新規のメールルール] 画面が表示されますので、以下の条件でメッセージルールを作成します。



1. ルールの条件

[件名に指定した言葉が含まれる場合] にチェックをいれます。

2. ルールのアクション

[指定したフォルダに移動する] にチェックをいれます。

3. ルールの説明

[指定した言葉が含まれる] をクリックし、半角文字で「***Spam***」と入力します。[指定したフォルダ] をクリックし、受信フォルダにある [迷惑メールトレイ] を選択します。

4. ルール名

[迷惑メールを防ぐ] など任意の名前を付けます。

4. [OK] をクリックします。

以上で、次回のメール受信時から仕訳ルールが適用されます。操作の詳細は、「Windowsメール」のヘルプをご確認ください。

※「ウイルスセキュリティ」は、迷惑メールの件名に「***Spam***」という文字を追加するため、これを「Windowsメール」の仕分けルールに登録します。

こんな時は

- 操作がわからない (19ページ)
- パソコンやOSの乗換え後も使いたい (36ページ)
- 複数台のパソコンで使いたい (36ページ)
- 調子がおかしい (37ページ)
- 警告画面について知りたい (44ページ)
- 最新のユーザズガイドを読みたい (44ページ)
- 最新のプログラムをダウンロードする (44ページ)
- USBメモリご使用上の注意 (45ページ)
- サポートを受けたい (46ページ)
- 操作がわからない

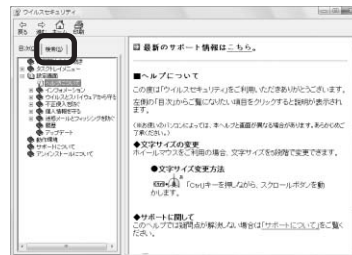
●ヘルプの使用方法

手順は以下の通りです。

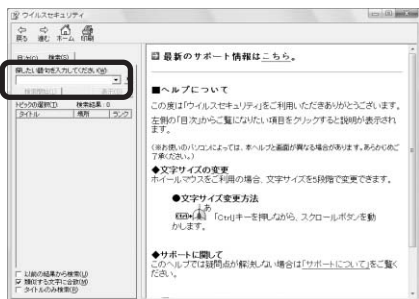
1. パソコン画面右下の [] を右クリックします。
2. [ヘルプを開く] をクリックします。



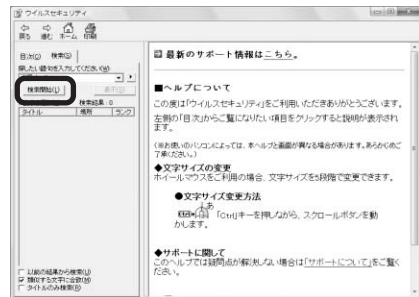
3. [検索] タブをクリックします。



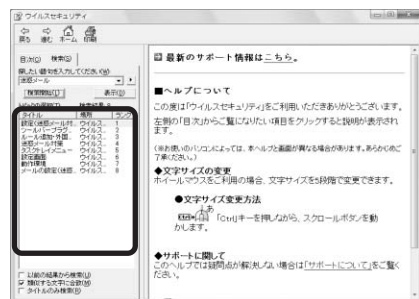
4.探したい語句を入力してください。



5. [検索開始] をクリックします。



6.関連した内容が表示されますので、該当する項目を選択し
てご確認ください。



また、わからない画面で [ヘルプ] をクリックすると関連した項目が自動的に表示されます。

※文章ではなく、キーワードを使って検索してください。
例えば「迷惑メールの設定方法がわからない」ではなく「迷惑メール」と入力します。

● 「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」の設定方法

「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」と本製品を使うには、必ず先に「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」をインストールし、「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」を以下のように設定しておく必要があります。
手順は以下の通りです。

1. 「Windows」の [スタート] メニューから、[プログラム] - [アクセサリ] - [通信] に移動し、[ネットワーク接続] を選択します。
2. ネットワーク接続の一覧が表示されますので、手のマークが付いた接続を探し、接続の名前を控えてください。以下の場合、「ローカルエリア接続」です（環境により、名称は異なります）。

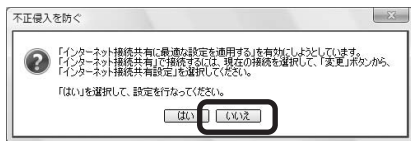


3. [設定とお知らせ] 画面を開きます。
4. [不正侵入を防ぐ] を選択し、右下の [設定] ボタンをクリックします。
5. [ネットワーク] タブに移動し、ネットワークの一覧から、先ほど控えた接続を選択し、[変更] をクリックします。
6. プルダウンメニューから、[インターネット接続共有設定] を選択し、[OK] をクリックします。
7. [ネットワーク] タブ下方の、[インターネット接続共有に最適な設定を適用する] にチェックを入れ、[適用] ボタンをクリックします。

※本製品をお使いの方が、新たに「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」を使う場合は、一旦本製品をアンインストールする必要があります。

※無線LANで接続されている方は、この設定は必要ありません。「ニンテンドーWi-Fi USBコネクタ」をお使いの方のみが対象です。

- 8.以下のダイアログが表示されますが、設定済みのため [いいえ] を選択します。



以上で設定は終了です。「ニンテンドーDS」を起動して、Wi-Fi接続をお試しください。

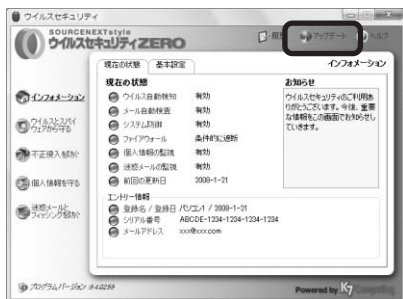
●アップデート方法

手順は以下の通りです。

- 1.パソコン画面右下の [●] を右クリックします。
2. [設定とお知らせ] をクリックします。



3. 右上の [アップデート] をクリックします。



※必ず [いいえ] を選択してください。
[はい] を選択すると、設定が適用されません。
詳細は以下の URL をご覧ください。
http://sec.sourcenext.info/support/nin_set.html

4. [開始] をクリックすると、アップデートが始まります。



●「プログラムを起動しましたか」画面への対処のしかた



この画面は、悪意あるプログラムによる意図しないインターネット接続を防ぐものです。
普段お使いのソフトを立ち上げた時など、心当たりがある場合は、[許可する] をクリックします。
心当たりがない場合は、[このプログラムなら次回より表示しない] のチェックをはずした上で、[ブロックする] をクリックして、支障がないかを確認してください。プログラムの動作に支障をきたす場合は、次ページの「アプリケーションごとの通信の許可、設定方法」をご覧ください。

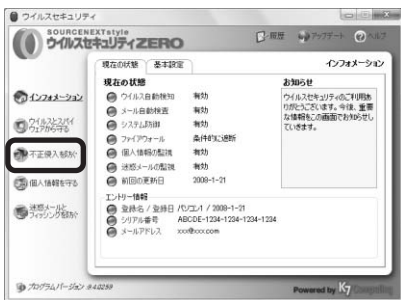
●アプリケーションごとの通信の許可、設定方法

手順は以下の通りです。

1. パソコン画面右下の [●] を右クリックします。
2. [設定とお知らせ] をクリックします。



3. [不正侵入を防ぐ] をクリックします



4. [設定] をクリックします。



5. [アプリケーションごとの設定] から [許可] したいプログラムを選択して [変更] をクリックします。



6. [アクセスの許可] から [インターネットへアクセスさせる] をクリックして [OK] をクリックします。



7. 設定完了です。

※許可する判断基準は以下の通りです。
 ・インストールした覚えがあるものが
 ・開発者名が正しいか
 ・通信する必要が
 あるソフトなのか

●アプリケーションごとの通信の許可、設定方法

こんな時は

●アンインストール(削除)の方法

本製品を使わなくなった時は、下記の手順で本製品をアンインストールします。

手順は以下の通りです。

1. [スタート] ボタンから

Windows Vistaの場合

[コントロールパネル] を開いて [プログラムと機能] をダブルクリックし、一覧から「ウイルスセキュリティ」を選択して [アンインストール] をクリックしてください。



Windows XP/2000の場合

[設定] - [コントロールパネル] を開いて [プログラム (アプリケーション) の追加と削除] をダブルクリックし、一覧から「ウイルスセキュリティ」を選択して [削除] をクリックしてください。

2. 以下の画面が表示されますので [はい] をクリックしてください。



3. 作業が終了すると再起動を促す画面が表示されます。パソコンを再起動してください。

以上でアンインストールの完了です。

●再インストールの方法

再インストールとは、一旦本製品をアンインストール(削除)した後に、もう1度インストールし直すことです。製品の調子がおかしい時や他製品との関連で問題が起こった際に、再インストールにより解決することがあります。

再インストールする場合には、CDからではなくweb上で配布している最新版のプログラムをダウンロードしてインストールすることをおすすめします。

再インストールは以下の順番で行ないます。

- A.最新版をダウンロードする
- B.これまでの設定をバックアップする
- C.アンインストールする
- D.本製品をインストールする

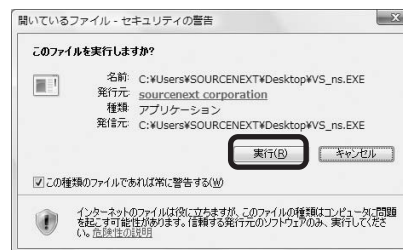
手順の詳細は以下の通りです。

- A.最新版をダウンロードする

- 1.以下のURLにアクセスし、画面の指示に従いダウンロードします。

<https://www.sourcenext.com/support/vszero/latest.html>

- 2.デスクトップに保存したファイル (VS_ns(.EXE)) をダブルクリックして解凍します。以下のようなセキュリティの警告画面が表示された場合は、[実行] を選択します。



※ダウンロードファイルは「デスクトップ」に保存することをおすすめします。

- 以下の画面が表示されますので、[解冻] ボタンをクリックします。デスクトップに保存していた場合、解冻先はデスクトップが指定されています。



- [解冻に成功しました] というポップアップが表示されるので、[OK] をクリックしてウィンドウを閉じます。



- 次の手順「B」へお進みください。

※デスクトップに
[VS] という名前の
フォルダができます。

B.これまでの設定をバックアップする

- [設定とお知らせ] 画面を開きます。
- [インフォメーション] の [基本設定] をクリックします。
- [設定や登録内容の保存] の [現在の状態をファイル保存] をクリックします。
- 保存先を指定して、保存するファイル名を入力します。
- 次の手順「C」へお進みください。

C.アンインストールする

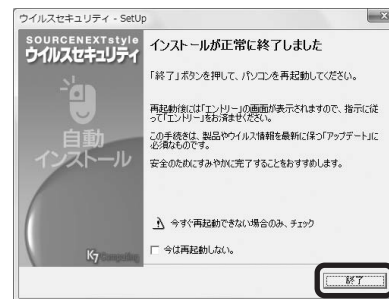
- P.26の「アンインストール（削除）の方法」をご覧ください。
- 次の手順「D」へお進みください。

D.本製品をインストールする

ダウンロードしておいた最新版をインストールします。

- 実行中のすべてのアプリケーション(常駐アプリケーションも含みます)を終了します。

- デスクトップに作成された「VS」フォルダを開き、青い卵型のアイコンの [Setup] または [Setup.exe] をダブルクリックします。
- 自動インストールが始まります。
- [終了] ボタンをクリックするとパソコンが再起動します。



※エントリーの方法
については6ページ
をご覧ください。

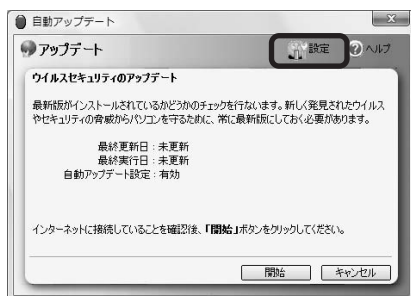
- 再起動後、エントリーをします。

その際に、はじめてエントリーした時に入力したものと
同じ情報を入力してください。
ユーザー登録は不要です。

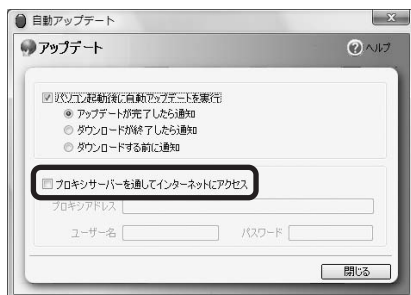
●プロキシ設定方法

手順は以下の通りです。

1. アップデート画面で [設定] をクリックします。



2. [プロキシサーバーを通してインターネットにアクセス] にチェックします。



3. [プロキシアドレス] にプロキシアドレスとポート番号を入力して [閉じる] をクリックして完了です。



※ポート番号はプロキシアドレスの後に:
(コロン) で区切って入力します。

例
123.456.78.9:8080
(プロキシアドレス:
ポート番号)

●接続ツールの設定方法

【フレッツ接続ツールの設定方法】

手順は以下の通りです。

1. デスクトップ上のフレッツ接続ツールアイコンをダブルクリックします。



2. 画面左側にある [基本設定] をクリックします。



3. 画面左側にある [設定] をクリックします。



4. [起動設定] が開きます。[共通設定] タブをクリックしてください。



5. [ネットワークアクセス] の [Protocol Driver] をクリックします。



6. [OK] をクリックすると、再起動の確認画面が表示されるので [OK] をクリックします。

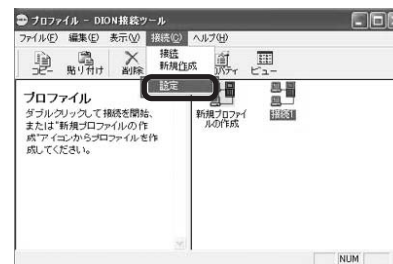
【DION接続ツールの設定方法】

手順は以下の通りです。

1. デスクトップ上のDION接続ツールアイコンをダブルクリックします。



2. メニューの [接続] を選択し、[設定] をクリックします。



3. [アプリケーションの設定] 画面が開きますので、[詳細] ボタンをクリックします。



4. [詳細設定] 画面が開きますので、[ネットワークアクセス] の [プロトコルドライバ] にチェックを入れて [OK] をクリックします。



5. [アプリケーションの設定] 画面で、[OK] をクリックします。



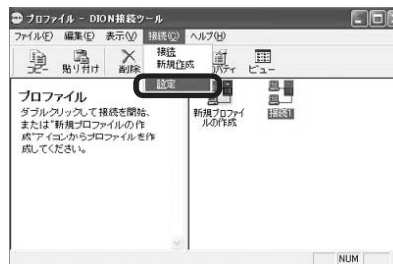
【TEPCOひかり接続ツールの設定方法】

手順は以下の通りです。

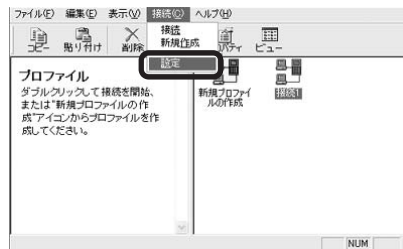
1. デスクトップ上のTEPCOひかり接続ツールアイコンをダブルクリックします。



2. メニューの [接続] を選択し、[設定] をクリックします。



3. [アプリケーションの設定] 画面が開きますので、[詳細] ボタンをクリックします。



4. [詳細設定] 画面が開きますので、[ネットワークアクセス] の [プロトコルドライバ] にチェックを入れて [OK] をクリックします。



速答くん

■パソコンやOSの乗換え後も使いたい

本製品は、パソコンの買い替え後や、OSの乗換え・再インストール後にも引き続きご利用いただけます。

●パソコンやOSの乗換え後も引き続き使用するには

※以下の手順を行なう前に、エントリーされている「お名前」、「メールアドレス」、「パスワード」、「製品シリアル番号」をご確認ください。

手順は以下の通りです。

- 1.新しいパソコンを用意します。
- 2.以下のエントリーページで古いパソコンの登録を削除します。
https://sec2.sourcenext.info/users/action/MA010_Login.asp
- 3.新しいパソコンにウイルスセキュリティをインストールし、エントリーを行ないます。インストールとエントリーの方法はそれぞれP.5、P.6をご覧ください。
- 4.ウイルスセキュリティをアップデートします。
アップデート方法についてはP.22をご覧ください。

■複数台のパソコンで使いたい

本製品は、同一世帯または同一法人でのご利用であれば、許諾された台数までのパソコンでご利用いただけます。

●複数台で使用するには

2台目以降でご利用の場合も、通常と同様の手順でインストールとエントリーを行ないます。ただし、エントリー時に登録する「メールアドレス」と「パスワード」は、1台目に登録したものと同一である必要があります。

【ご注意】

本製品は、許諾を超えた台数のパソコンで同時にご利用いただくことはできません。許諾を超えた台数のパソコンにインストールする場合は、以下のエントリーページからすでにご登録いただいたパソコンのうち、今後使用しないパソコンの情報を削除する必要があります。

エントリーページ

https://sec2.sourcenext.info/users/action/MA010_Login.asp

※許諾された台数が1台の場合、複数台ではご利用いただけません。

※エントリーにご利用いただく「シリアル番号」は、1台目と同じのものです。

※インストールとエントリーの方法はそれぞれP5、P6をご覧ください。

※情報を削除したパソコンでは、ウイルスセキュリティのアップデート機能がご利用いただけなくなります。

■調子がおかしい

よくお問合せいただく質問と回答 (Q&A) をご紹介いたします。

最新の情報や、その他のQ&Aを調べたいときは、サポートページ (<http://sec.sourcenext.info/support/>) の速答くんアイコンからご確認ください。

●インストールするとインターネットに接続できない

- ・「フレッツ」「DION」「TEPCOひかり」などの接続ツールを使用している場合
設定方法についてはP.31～P.35をご覧ください。
 - ・ブラウザ (Internet Explorer) の通信をブロックしている場合
以下の手順で、ファイアウォールの通信許可設定を確認してください。
1. [設定とお知らせ] 画面を開きます。



- 2.画面左側にある「不正侵入を防ぐ」をクリックし、右下に表示された設定ボタンをクリックします。



3. 「アプリケーション」の中に表示されるプログラムを確認します。ブラウザ（インターネット閲覧に使用するプログラム）の通信が「遮断」になっている場合にはアクセスを許可する必要があります。



- 4.通信を許可したいプログラムを選択し画面下方にある「変更」をクリックします。

【ブラウザ（インターネット閲覧ソフト）の例】
「Internet Explorer」や「Firefox」など



5. 「アクセスの許可」の項目を「インターネットへアクセスさせる」に変更して「OK」をクリックします。



- ・上記のいずれにも当てはまらない場合
「ウイルスセキュリティ」を再インストールしてください。
再インストールの手順はP.27をご覧ください。

●機能が無効になってしまった

- ・システム防御が有効にならない場合

他にシステム保護機能を持つソフトがインストールされていないかご確認ください。「Spybot」などのシステム設定を監視するソフトと、「ウイルスセキュリティ」の「システム防御」機能が競合するケースが報告されています。「Spybot」がインストールされている場合は、「免疫化」や「常駐保護機能（TeaTimer）」を解除した状態でアンインストールし、「ウイルスセキュリティ」を再インストールしてください。免疫化や常駐保護機能を解除してからアンインストールしないと、現象が改善しない場合があります。その場合は、再度「Spybot」をインストールし、上記機能を解除した後でアンインストールします。

- ・「ウイルス自動検知」、「メール自動検査」、「ファイアウォール」、「個人情報の監視」、「迷惑メールの監視」が有効にならない場合
「ウイルスセキュリティ」を再インストールしてください。
再インストールの手順はP.27をご覧ください。

●ネットワークプリンタが使用できない

以下の順番で改善策をお試しください。

- A.プログラムの通信を許可しているか確認
- B.ネットワーク通信設定を「低」にする
- C.「ウイルスセキュリティ」の再インストール

※「ウイルスセキュリティ」の再インストールの手順はP.27をご覧ください。

※手順中で改善されたら、それ以降の方法を行なう必要はありません。

A.プログラムの通信を許可しているか確認

- 1.パソコン画面右下の [] を右クリックし、「ウイルスセキュリティの設定」を選択します。
- 2.画面左側から「不正侵入を防ぐ」を選択し、画面右下の「設定」をクリックします。



3. [アプリケーション] のタブの [プログラム名] の中にある [Spooler SubSystem App] が [遮断] になっている場合は、[Spooler SubSystem App] を選択して、[変更] をクリックします。



●機能が無効になってしまった
●ネットワークプリンタが使用できない

こんな時は

- [Spooler SubSystem App] の [アクセスの許可] の項目を [インターネットへアクセスさせる] に変更して [OK] をクリックします。



- 画面を閉じ、パソコンを再起動します。
以上で改善されない場合は次の手順「B」にお進みください。

B. ネットワーク通信設定を「低」にする

- パソコン画面右下の [設定] を右クリックします。
- [設定とお知らせ] をクリックします。



- 画面左の [不正侵入を防ぐ] をクリックし、右下の [設定] をクリックします。
- 画面上部の [ネットワーク] タブをクリックし、リストに表示されている設定が下記のどちらか確認します。
インターネット設定 / ローカルLAN設定
※以下は設定が「ローカルLAN設定」の場合の例です。



- [設定] のタブをクリックし、[現在選択されている設定] から手順4で確認した設定 (インターネット設定 / ローカルLAN設定) を選択します。

- [ネットワーク通信設定] から [低] を選択し、[適用] をクリックします。



ここで改善されない場合は手順「C」にお進みください。

※インターネットの使用やプリンタ共有などに問題が発生した場合は、設定を「低」に下げてください。

※ルータを使用せずにインターネットに接続している場合 (通常、手順5で「インターネット設定」になっています) は、セキュリティの観点から設定を「高」にすることをおすすめします。

C. 「ウイルスセキュリティ」の再インストール
上記の手順で改善しなかった場合、「ウイルスセキュリティ」の再インストールを行なってください。
再インストールの手順はP.27をご覧ください。

●エラー画面について知りたい

サポートページのQ&Aで確認できます。
以下のURLからQ&A番号「VS-00686」と入力して、検索ボタンをクリックしてください。
<https://www.sourcenext.com/faq/action/faqnosearch>

■警告画面について知りたい

「ウイルスセキュリティ」が表示するアラート画面と対処方法をサポートページで解説しています。
以下のURLからご確認ください。
http://sec.sourcenext.info/products/zero/02_2.html

■最新のユーザーズガイドを読みたい

以下のURLから常に最新版をダウンロードできます。
<http://sec.sourcenext.info/support/>

■最新のプログラムをダウンロードする

以下のURLから常に最新版をダウンロードできます。
<https://www.sourcenext.com/support/vszero/latest.html>

■USBメモリご使用上の注意

●「USBメモリ」を接続してもインストールが始まらない場合

[マイコンピュータ] (Vistaの場合は [コンピュータ]) から、
[ウイルスセキュリティZERO] (リムーバブルディスク) をダブルクリックしてください。

※ [ウイルスセキュリティZERO] (リムーバブルディスク) が表示されない場合は、もう1度USBメモリを接続しなおすか、別のUSBポートに接続してください。

●「USBメモリ」に保存されていた製品プログラムを消してしまった場合

以下のURLから常に最新版をダウンロードできます。
<https://www.sourcenext.com/support/vszero/latest.html>

●USBメモリをパソコンから取り外す場合

パソコン画面右下のタスクトレイにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックし、[USB 大容量記憶装置を取り外します] を選択してください。
[安全に取り外すことができます。] と表示されたら、USBメモリをパソコンから取り外してください。

■サポートを受けたい

「ウイルスセキュリティ」に関するサポートは、電話やメール、webサポートページのQ&Aを通じて行なっています。「ウイルスセキュリティ」について、電話やメールで寄せられている質問のほとんどは、webサポートページにQ&A形式でまとめられています。お問合せの前に、まずサポートページをご確認ください。

webサポートページURL

<http://sec.sourcenext.info/support/>

パソコン画面右下の [●] を右クリックし、[webサポートページ] をクリックしてもアクセスできます。

●ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター

Q&Aで該当する項目が見つからない場合は、カスタマー・サポートセンターまでお問い合わせください。

なお、製品のサポートを受けるには、ユーザー登録（8ページ）が必要です。

【メールでのサポート】

メールでのお問合せは、24時間いつでも受付可能です。以下のURLからお客様の「マイページ」にログインしてお問い合わせください。

https://www.sourcenext.com/users/action/login_form

【電話でのサポート】

ウイルスセキュリティ専用窓口

電話番号 : 03-5350-4899

営業時間 : 10:00～18:00 年中無休

【緊急サポート用携帯サイト】

携帯電話からサポートQ&Aを閲覧できる「緊急サポート用サイト」を開設いたしました。

以下のURLからご確認ください。

http://www.sourcenext.com/rd/ok_mob.html

※USBメモリ自体に対するサポートについては、使用許諾条件書の裏面をご確認ください。

●ソースネクスト製品サポート規約

第5条 サポート提供期間

本規約第8条（サポートの期間途中の終了）で規定する場合を除き、販売終了から1年後まで、サポートを提供します。ただし、マイクロソフトOSおよびApple Computer, Inc.（アップルコンピュータ株式会社を含む）OS上での動作については、マイクロソフト社およびApple Computer, Inc.のサポート提供期間に準じます。

第6条 サポートの制限事項

弊社は、お客様の全ての不都合や不明点を完全に解決することを保障するものではありません。また、弊社が以下の項目に該当すると判断する事由があった場合、サポートの利用を制限する場合があります。また、火災、停電、天変地異およびシステム上の不具合が発生した場合は、サポートが一時利用できない場合があります。

1. 弊社の規定する動作環境外あるいはお客様固有の特殊な動作環境における不具合に対する問合せの場合
2. 弊社が規定・提供するサポート以外の対象・方法によるサポートを強要する行為。
3. 第三者または弊社の財産もしくはプライバシーを侵害する行為、または侵害する恐れのある行為。
4. 第三者または弊社に不利益もしくは損害を与える行為、またはその恐れのある行為。
5. 弊社および業務に従事する者に対し、著しく名誉もしくは信用を毀損する行為、またはその恐れのある行為。
6. 他人のメールアドレスを登録するなど、虚偽の申告、届出を行なう行為。
7. 公序良俗に反する行為、またはその恐れのある行為。
8. 犯罪行為または犯罪に結びつく行為、またはその恐れのある行為。
9. その他法律、法令または条例に違反する行為、またはその恐れのある行為。
10. その他弊社が不適切と判断する行為。

なお、日本語版以外のOSをご利用の場合、日本国外からの問合せまたは日本語以外の言語による問合せの場合、および製品によるお客様作成の成果物に対しての問合せの場合は、一切サポートを行っておりません。

第9条 責任の免除

1. サポートはあくまで助言としてお客様に提供されるものであり、問合せのあった問題の解決、お客様の特定の目的にかなうこと、および不具合の修補を保証するものではありません。
2. サポートによる保証の範囲は、各製品の使用許諾条件書に準ずるものとします。また、火災、天災、地変、水害などにより生じた損傷への保証は行ないません。

●動作環境

メーカーサポートのパソコン

対応OS

Windows Vista®

Windows® XP (Home Edition/Professional)

Windows® 2000 Professional

※Windows XPはSP2以降が必須です。

※Windows 2000はSP4とセキュリティロールアップパッケージ1 (SRP1) 以降が必須です。

上記以前の環境では、本製品をインストールできません。

事前にWindows Updateを実行して、最新の状態にしておく必要があります。

推奨動作環境

各OSの推奨する動作環境に準じます。

インストールに必要な条件

- ・インストール容量：約20MB
- ・インターネットに接続できる環境
- ・Internet Explorer 5.5 SP2以上
- ・Outlook 2000/2002/2003/2007、Outlook Express 5.5/6.0、Windowsメール（迷惑メール機能利用時）

本製品は以下の環境では使えません

- ・サーバー環境（Apache、IISなどサーバーソフトを含む）
- ・RAID
- ・VPN回線

本製品は以下との併用はできません

- ・同種のセキュリティ対策ソフト

※対応OSなどの最新情報はサポートページをご確認ください。

索引

A

Apache 48

I

IIS 48

Internet Explorer 35,38,48

P

Protocol Driver 32

S

Spam 18

Spybot 40

Spooler SubSystem App 41,42

V

VPN 48

W

Wi-Fi 03,04,21,22

あ行

アップデート 06,07,22,23,30,36

アプリケーションの設定 33,34,35,

アンインストール 03,21,26,27,28,40

インストール 03,04,05,12,17,21,25,
27,28,36,37,40,44,48

インターネット接続共有設定 43

ウイルス 10,11

ウイルス検査 10

ウイルス自動検知 10,40

エントリー 03,05,06,08,29,36

か行

隔離 10,11

駆除 10,11

個人情報の保護 10,12

さ行

システム防御 40

接続ツール 03,04,31,33,35,37

な行

ネットワークプリンタ 40

ネットワーク通信設定 40,42,43

は行

バックアップ 27,28

ファイアウォール 37,40

フィッシング 15

プロキシ 30

ま行

迷惑メール防止機能 10,15

メール類似度判定 16

や行

ユーザーアカウント制御 05

ユーザー登録（マイページ）

03,07,08,29,45

ら行

ローカルLAN設定 43